



一般公開・参加費無料・申込不要

講師 郷原 信郎氏



【略歴】

1977年 東京大学理学部卒業
1983年 検事任官
公正取引委員会事務局審査部付検事、東京地検検事、
広島地検特別刑事部長、法務省法務総合研究所研究官、長崎地検次席検事、
東京地検検事(八王子支部副部長)を歴任
2004年 法務省法務総合研究所総括研究官兼教官
2005年 桐蔭横浜大学法科大学院教授(派遣検事)
2006年 検事退官、引き続き桐蔭横浜大学法科大学院教授
2008年 郷原総合法律事務所(2012年から「郷原総合コンプライアンス法律事務所」)開設
2009年 名城大学総合研究所教授
2012年 関西大学社会安全学部特任教授(2014年から同大学客員教授)

【著書】

「虚構の法治国家」(講談社)
「組織の思考が止まるとき〜「法令遵守」から「ルール創造」へ〜」(毎日新聞社)
「検察の正義」(ちくま新書)
「『法令遵守』が日本を滅ぼす」(新潮新書)
「思考停止社会〜「遵守」に蝕まれる日本」(講談社現代新書)
など多数

平成27年

4月30日 14:45~16:15
[木]

金沢大学角間キャンパス
人間社会第1講義棟101講義室

【内容】

1. 美濃加茂市長事件無罪判決がもたらしたもの
2. 日本の刑事司法における検察の位置づけ
3. 社会的影響の大きい事件における検察の説明責任
4. 無罪判決に対する検察官上訴の問題
5. 日本版司法取引導入の是非

主催：金沢大学法科大学院・人間社会学域法学類
後援：北國新聞社、北陸中日新聞社、読売新聞北陸支社

問合せ先

金沢大学大学院法務研究科学務係
TEL: 076-264-5967・5968

郷原信郎氏 政治・経済事犯における検察の 捜査・公判と戦略的弁護活動

金沢大学法学類・法科大学院連携公開講演会

